

令和4年度 空の移動革命に向けた  
ビジネスモデル構築に関するプロジェクト  
公募要領

2022年5月  
株式会社三菱総合研究所

# 1. 事業概要

## 1.1 背景・目的

「空飛ぶクルマ」については、渋滞が発生する都市部やインフラ未整備の交通不便地域での移動の迅速化・快適化、災害時の人命救助や物資輸送の迅速化など、様々な社会課題の解決が期待されています。現在、世界各国において、機体の開発やサービスモデルの検討が進んでおり、日本においては、「空の移動革命に向けた官民協議会」で空飛ぶクルマの利活用の検討が官民一体となって進められています。

こうした中、東京都は、都内における空飛ぶクルマを活用したサービスの早期の事業化を目指し、ビジネスモデル構築に向けた支援を令和6年度までの3か年で実施します。

本年度は、東京都における空飛ぶクルマを活用したサービスの実現を前提として、ビジネスモデルの構築を目指すプロジェクト実施者を公募により1件程度選定します。令和4年度はビジネスモデル構築の検討支援、令和5～6年度はパイロット実施等の支援を通じて、地域課題の解決や新たなサービスの創出につなげていきます。

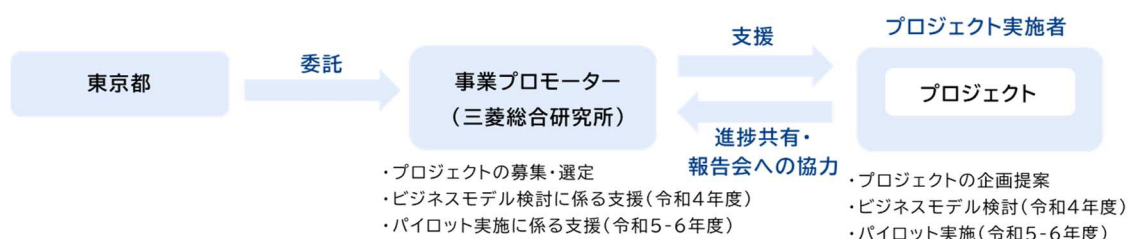
なお、本事業において、「空飛ぶクルマ」とは、「電動」、「自動」、「垂直離着陸」の特長を備えた航空機と定義します。

## 1.2 実施スキーム

本事業におけるプロジェクト実施者は、事業プロモーター（株式会社三菱総合研究所）の支援のもと、空飛ぶクルマサービスのビジネスモデル検討を実施します。

プロジェクト実施スキームは以下の通りです。

<事業スキーム>



### 1.3 実施期間

令和7年度の社会実装を目標とし、令和4年度から6年度の3か年度で、主にビジネスモデル構築に向けた検討および事業化を見据えた実証実験を行うことを想定します。

【想定スケジュール：2022年度～2024年度コンソーシアムを支援】

2022年度 (R4年度)	2023年度 (R5年度)	2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)
<ul style="list-style-type: none"> <li>プロジェクトの公募</li> <li>プロジェクトの選定</li> <li>需要調査</li> <li>ルートの検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヘリコプターを活用したビジネス実証 (2022年度に検討したルートを飛行)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(国による機体の認証後) 空飛ぶクルマを活用したビジネス実証 (2022年度に検討したルートを飛行)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンソーシアムによる社会実装 (目標)</li> </ul>

令和4年度の実施期間は、選定後から令和5年3月31日までとし、令和5年度以降における支援は、東京都の歳入歳出予算が可決された場合において、確定します。

調査項目	R4年度												R5年度	R6年度	
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
R4年度															
プロジェクトの募集・受付	公募・提案受付		審査 契約												
ビジネスモデル検討			ビジネスモデル、経済的・社会的効果、収益性、実装に向けた課題の検討												
プロジェクトの実施に向けた準備			関係先との調整、R5年度計画策定									報告書作成			
R5年度 実証実験												契約	実証実験		
R6年度 実証実験													契約	実証実験	

### 1.4 プロジェクトの支援費

令和4年度のプロジェクトの支援費は、総額400万円(税込)を予定しています。1件程度のプロジェクトを選定し、件数に応じて、事業プロモーターが配分します。

令和5年度のプロジェクト支援費については、プロジェクトの計画を踏まえ、令和5年度歳入歳出予算確定後、事業プロモーターを通じてプロジェクト実施者にお知らせします。

## 1.5 実施内容

令和4年度の検討項目は以下とします。

### ① ビジネスモデル検討

- ・ ビジネスモデル（使用機体、初期の想定地域、地域課題・ニーズ、ターゲットユーザー、路線、具体的な離着陸場所、中長期の事業展開等）
- ・ 経済的・社会的効果の検討
- ・ 事業の持続性（収益性）の検討
- ・ 実装に向けた課題と対応方針の検討

### ② プロジェクトの実施に向けた準備

- ・ 令和5年度のプロジェクト計画策定（検証項目、実施期間、飛行計画、離着陸場所、使用機体・必要機材、体制、費用見積）
- ・ 令和5年度のプロジェクト準備（自治体、土地や建物の所有者・管理者、空港等の管理者、航空局等の関係先との調整含む）

また、令和4年度に検討するビジネスモデルをふまえて、令和5年度はヘリ（回転翼航空機）を、令和6年度には空飛ぶクルマを用いたビジネスモデルの実証を一定期間実施することを想定します。※実証実験におけるルートは、発着地のいずれかが東京都内であれば、近隣県と結ぶルートでもかまいません。

## 1.6 令和4年度の事業プロモーターからの支援内容

プロジェクト実施者に対して事業プロモーターが東京都と連携してビジネスモデル構築の支援を行います。事業プロモーターからの支援内容は、以下のとおりです。

※具体的な支援内容については、プロジェクト実施者との調整により決定します。

- 空飛ぶクルマに関する東京都在住者アンケートの情報提供・分析
- 離着陸場所に関する調査の情報提供・分析
- 関係者との調整支援
- その他、ビジネスモデル検討に必要なアドバイス

## 1.7 令和4年度のプロジェクト実施に係る役割分担

プロジェクト実施に関する事業プロモーターとプロジェクト実施者の役割分担は以下を想定しています。

プロセス	事業プロモーター	プロジェクト実施者
公募・選定	<ul style="list-style-type: none"><li>公募及び選定の実施</li><li>説明会の開催</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>応募資料の作成</li></ul>
ビジネスモデル構築/ プロジェクト実施準備	<ul style="list-style-type: none"><li>検討に必要な関連情報の提供・分析</li><li>実証実験や実装に向けた関係先との調整支援</li><li>その他、検討に必要なアドバイス・支援</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>ビジネスモデルの検討</li><li>経済的・社会的効果、収益性分析</li><li>実装に向けた課題と対応方針検討</li><li>令和5年度の計画策定、関係先との調整</li></ul>
成果報告会	<ul style="list-style-type: none"><li>成果報告会の開催</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>成果報告への協力</li></ul>

## 2. 募集対象

空飛ぶクルマを使用した旅客輸送等のサービスを提供することを目指した新たなビジネスに関するプロジェクトであって、東京都内での早期の社会実装につながると期待されるプロジェクトを募集します。

応募にあたっての条件は以下の通りです。

- ① サービスプロバイダー、運航管理者等、複数の主体が参画して実施されるプロジェクトであること。
- ② 地域特性を踏まえ、実証地域や想定されるサービス利用者等を取り込んだプロジェクトであること。
- ③ 東京都内で、令和5年度はヘリ（回転翼航空機）を、令和6年度には空飛ぶクルマを用いたビジネスモデルの実証を一定期間実施することを想定したプロジェクトであること。
- ④ 国や他自治体からの委託や助成等を受けていないプロジェクトであること。
- ⑤ プロジェクト実施にあたり、関係法令を順守し事業の安全性を確保すること。
- ⑥ プロジェクトの実施に向けた検討は、プロジェクト実施者の責任で行うこと。プロジェクト実施の検討に関して発生した損害（第三者に及ぼした損害を含む。）については、プロジェクト実施者がその費用を負担するものとする。また、プロジェクト実施者は、プロジェクトの実施の検討において、ヘリ又は空飛ぶクルマの飛行等を行う際に傷害が生じたさせた場合に備え、対人傷害保険等に加入すること。

### 3. 応募資格

- 本邦の事業者等で日本国内に拠点を有しており、株式会社三菱総合研究所と請負契約を締結できること。請負契約については、主たる業務を行う企業等（代表事業者）が一括して締結すること。
- 共同実施する事業者を含め株式会社三菱総合研究所の「関係会社」ではないこと。「関係会社」とは、財務諸表提出会社の親会社、子会社及び関連会社並びに財務諸表提出会社が他の会社等の関連会社である場合における当該他の会社等（第17項第4号において「その他の関係会社」という。）をいう。

### 4. 企画提案書の内容

下記について、企画提案書に記載してください。企画提案書はパワーポイントで作成し、下記の項目順に記載してください。

	項目	記載内容
0	表紙	<ul style="list-style-type: none"><li>• 「令和4年度 空の移動革命に向けたビジネスモデル構築に関するプロジェクト 企画提案書」と題し、提案するプロジェクトの件名と代表事業者の社名、担当者氏名、連絡先を記載</li></ul>
1	企画提案者の情報	<ul style="list-style-type: none"><li>• 参画を予定している事業者の情報（代表事業者ならびにすべての連携事業者）</li></ul>
2	プロジェクトのコンセプト	<ul style="list-style-type: none"><li>• プロジェクトの件名</li><li>• プロジェクトの内容（使用する機体、東京における事業化の目標時期、初期のサービスモデル・対象地域や顧客・提供価値のイメージ、中長期の展開イメージ）</li><li>• プロジェクト全体の計画（R4年度の検討から事業化までの活動、初期～中長期の事業展開イメージ）</li><li>• 事業化にあたっての課題・リスクの想定と対策</li></ul>
3	ビジネスモデル検討（令和4年度）	<ul style="list-style-type: none"><li>• 検討の進め方（ビジネスモデル、経済的・社会的効果、事業の持続性、実装に向けた課題と対応方針について、プロジェクトの実施に向けた準備）</li><li>• 検討スケジュール</li></ul>
4	実証実験（令和5年度）	<ul style="list-style-type: none"><li>• 実証実験方針案（想定地域、実験内容、検証項目）、地域課題・ニーズ、地域への効果</li><li>• 概算見積</li></ul>

	項目	記載内容
5	実証実験 (令和6年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実証実験方針案(想定地域、実験内容、検証項目)、地域課題・ニーズ、地域への効果</li> <li>・ 概算見積</li> </ul>
6	実施体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業者間の連携体制・役割分担</li> </ul>

## 5. 応募手続き

プロジェクトの応募(企画提案の応募)にあたり、希望票の提出が必須となります。

### 5.1 説明会の開催

公募要領について事業プロモーターから説明を行う説明会を開催します。説明会への参加は任意です。なお、新型コロナウイルス感染防止対策等の今般の情勢に鑑み、web会議形式での説明会を開催します。

#### ○開催日時

2022年5月26日(木) 10:00~11:00

#### ○形式

Microsoft Teams

(説明会へ参加申し込みいただいた方に、インビテーションをご連絡いたします)

#### ○出席者

各応募者5名以内

#### ○説明会の申込方法

説明会への参加お申込みは、前日5月25日(水)16時までに電子メールでご連絡ください。

連絡先： 三菱総合研究所 空の移動革命に向けたビジネスモデル構築に関する  
プロジェクト公募事務局

メール送付先： [evtol\\_tokyo@ml.mri.co.jp](mailto:evtol_tokyo@ml.mri.co.jp)

メール件名： 空の移動革命に向けたビジネスモデル構築に関するプロジェクト公募  
説明会申込

メール本文： 出席希望者全員の会社名・部署名、氏名、電子メールアドレス

## 5.2 希望票の作成、提出

プロジェクトの応募に当たっては、希望票の提出が必須となります。希望票（別紙）に必要な事項を記入し、電子メールで提出してください。

### 5.2.1 提出書類

希望票（Word または PDF ファイル）

### 5.2.2 希望票の提出締切

2022年6月3日（金）16時まで

### 5.2.3 希望票の提出先

提出先： 三菱総合研究所 空の移動革命に向けたビジネスモデル構築に関する  
プロジェクト公募事務局

メール送付先： evtol\_tokyo@ml.mri.co.jp

メール件名： 空の移動革命に向けたビジネスモデル構築に関するプロジェクト希望  
票提出

メール本文： 会社名、担当者の部署名、氏名、電子メールアドレス、電話番号

## 5.3 企画提案書の作成、提出

### 5.3.1 企画提案書の作成

前記 4.に示す内容で企画提案書を作成してください。

○規格は A4 サイズ、横

○フォーマットは自由（企画提案内容の注意書きを付した参考フォーマットとして様式 1（PowerPoint 版）を準備）。

### 5.3.2 提出書類

企画提案書（PDF ファイル）



### 5.3.3 企画提案書の提出締切

2022年6月30日（木）12時まで

### 5.3.4 企画提案書の提出

企画提案書は、電子メールでの提出をお願いします。メール件名を「空の移動革命に向けたビジネスモデル構築に関するプロジェクト企画提案書の送付」と記載の上、代表者の連絡先（会社名（部署名）、氏名、電子メールアドレス、電話番号）を本文に明記し、企画提案書の電子ファイルを添付してください。

電子メールで送付する際、添付ファイルサイズを10MB以内に収めて頂くようご協力をお願いします。なお、提出締切後の差替えは出来ません。

提出先： 三菱総合研究所 空の移動革命に向けたビジネスモデル構築に関する  
プロジェクト公募事務局  
メール送付先： evtol\_tokyo@ml.mri.co.jp  
メール件名： 空の移動革命に向けたビジネスモデル構築に関するプロジェクト企画  
提案書の送付  
メール本文： 企画提案提出者の会社名・部署名、氏名、電子メールアドレス、電話番  
号  
メール添付： 企画提案書（ファイルサイズは10MB以内としてください）

### 5.4 企画提案に関する質問

企画提案しようとするプロジェクトの内容、企画提案書類の作成方法等の質問を受け付けます。

質問の受付期間は、2022年6月3日（金）16時までとします。

電子メール件名を「空の移動革命に向けたビジネスモデル構築に関するプロジェクトの提案に関する質問事項」と記載の上、質問事項を簡潔に整理し、連絡先（会社名（部署名）、氏名、電子メールアドレス、電話番号）を本文に明記してください。

質問先： 三菱総合研究所 空の移動革命に向けたビジネスモデル構築に関する  
プロジェクト公募事務局  
メール送付先： evtol\_tokyo@ml.mri.co.jp  
メール件名： 空の移動革命に向けたビジネスモデル構築に関するプロジェクトの提

案に関する質問事項

メール本文： 質問者の会社名・部署名、氏名、電子メールアドレス、電話番号、質問事項

## 6. 企画提案の評価基準

プロジェクトの選定に当たっては、以下の評価基準に基づき採点した上で、有識者等で構成される企画提案審査会にて総合的に審査し、決定します。

大項目	評価項目
事業の実現可能性	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ビジネスとして有望なサービスモデルが検討されているか。</li><li>・ 東京における早期（令和7年度以降）の事業化を目指し、機体認証・事業許可取得のための活動や事業体制の構築について、具体的な全体計画が示されているか。</li><li>・ 令和4年度のビジネスモデル検討の内容や方法は具体的で効果的な提案となっているか。</li><li>・ 事業化に向けて解決すべき課題が適切に認識され、令和5～6年度の実証実験において、それら課題をクリアするために具体的で効果的な検証項目や実施方法が提案されているか。</li></ul>
実施体制	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 複数の主体が参画し、各事業者の役割は明確かつ妥当であるか。</li><li>・ 体制を構成する事業者は、空飛ぶクルマによる航空運送事業の実現を目指す上で、関連する事業実績、活動実績、開発実績を有しているか。</li></ul>
地域特性の把握	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 地域の課題やニーズに関する仮説は妥当か。</li><li>・ 地域のニーズや社会受容性等を考慮し、実証実験や初期事業化において適切な候補地を設定しているか。</li><li>・ 地域の活性化、雇用創造への波及への貢献が期待できるか。</li></ul>
リスクと対策	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 実証実験ならびに事業化に向けた安全面、制度面、事業面、社会受容面のリスク・課題を的確に捉えているか。</li><li>・ 想定される安全面、制度面、事業面、社会受容面のリスク・課題に対して、必要な対策が立てられているか。</li></ul>

## 7. 選定の流れ

### 7.1 選定スケジュール

項目	日時
① 公募開始	令和4年5月19日（木）
② 説明会の開催	令和4年5月26日（木）
③ 質問の受付期間	令和4年5月26日（木）～ 6月3日（金）16：00
④ 希望票の提出〆切	令和4年6月3日（金）16：00
⑤ 企画提案書の提出〆切	令和4年6月30日（木）12：00
⑥ 企画提案審査会の開催	令和4年7月上旬（予定）
⑦ 選定プロジェクト決定	令和4年7月中（予定）

### 7.2 企画提案審査会の開催（プレゼンテーションの実施）

有識者等による企画提案審査会において、6.企画提案の評価基準にて定める基準に基づいて審査を行います。企画提案審査会は Web 形式にて、非公開で行われ、企画提案書の内容、プレゼンテーション及び質疑応答の結果に基づき、審査を行います。なお、応募者多数の場合は、企画提案審査会に先立ち書類審査を実施します。

企画審査会においては、提出された企画提案書にもとづくプレゼンテーションを行ってください。提出された企画提案書は、企画提案審査会からの求めがあった場合を除き、記載内容の変更、新たな図表等の作成、資料の追加は認めません。

審査会の日時や Web 会議のインビテーションについては、各応募者に対して、事業プロモーターから個別に連絡します。

### 7.3 プロジェクトの選定結果の通知

採択プロジェクトの決定後、応募者全員に対して、速やかに採択・不採択の結果を電子メールにてご連絡いたします。

## 8. 留意事項

- 応募に際して
  - ✓ 今後のスケジュールについては、新型コロナウイルス感染防止対策等の今般の情勢に鑑み、変更される場合があります。

- ✓ 企画提案及び企画提案書作成に要する全ての費用は、応募者の負担とします。
- ✓ 事業プロモーターは、企画提案書の内容に係る一切の情報については、プロジェクトの選定のみを利用するものとし、応募の秘密は厳守します。
- プロジェクト選定後
  - ✓ 事業プロモーターおよび東京都が事業概要等をホームページその他の方法で公表する場合があります。

## 9. 事業プロモーターの企業情報

会社名	株式会社三菱総合研究所
本社所在地	東京都千代田区永田町二丁目 10 番 3 号
設立年月日	1970 年（昭和 45 年） 5 月 8 日
代表者	代表取締役社長 藪田 健二
資本金	63 億 3,624 万円
社員数	4,231 名（2021 年 9 月 30 日現在、単体 1,021 名）
株式市場	東京証券取引所市場第一部（サービス：3636）
事業概要	シンクタンク・コンサルティングサービス IT サービス
ホームページ	<a href="https://www.mri.co.jp/">https://www.mri.co.jp/</a>

## 10. お問い合わせ先

株式会社三菱総合研究所

〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目 10 番 3 号

経営イノベーション本部

担当：辻、鈴木

E-mail：[evtol\\_tokyo@ml.mri.co.jp](mailto:evtol_tokyo@ml.mri.co.jp)